

野島地域 庁舎建設に関する検討会

【日時】 平成29年4月1日（土） 午後3時5分～4時

【場所】 野島漁村センター

【出席者】 野島地域住民 計33名

【市説明者】 松浦市長、村田副市長、末吉総務部長、石丸庁舎建設室長、竹末庁舎建設室次長、工棟庁舎建設室建設推進係長

【配付資料】 「防府市新庁舎建設について～庁舎建設に係るこれまでの経緯等～」

- 【概要】
- 1) 市長あいさつ（松浦市長）
 - 2) 庁舎建設に係るこれまでの経緯等（石丸室長）
 - ・候補地選定の経緯を中心に説明
 - 3) 質疑応答

【質疑応答の概要】 *各発言は、要旨を簡略化して記載している。

◆質問者1

立体駐車場の建設計画があるが、コインパーキングのようなものになるか。

●庁舎建設室長

立体駐車場になるかどうかは今からの検討になる。用地が取得できれば平面のほうが金額的には安い。ただ広い駐車場になると、逆に歩く距離が長くなって良くないということもあつたりするので、そのあたりは考えないといけない。

コインパーキングのようにして、例えば1時間無料で、それ以上の場合は無料券を出すとかいうような方法になると思う。今のように全く入口に何もないというわけにもいかないだろうと思っている。

◆質問者2

野島の場合、町の名前も場所もわからない人が多いので、その辺から説明して欲しい。

◆市長

大変良いことを言ってもらった。こういう紙切れで小さい字で説明をやってもらってもピンとこないということで、今からわかりやすく説明します。

今度作ろうとしている場所は、防府駅の西側の前のほう、国鉄の官舎があったところ。あの周りにこれまで500億円位、市がお金を入れている。折角だから、それだけのお金を突っ込んだところをもう少し良くしようという議論。議会では、そうしようとするに3分の2の賛成が必要。市議会だけを相手に説明するのではなく、それぞれの地域に向いて説明して歩こうということ。

先ほどの質問は駐車場はどうかという質問だったが、まだ、その段階まで行かない。今のところから移して、駅の北側に、先人が大金を突っ込んできたところを活かそう、それが防府の発展に繋がるのではないかという議論になっている。

そういう線で僕らは今からやっっていこうと思っています。

市長になって、すぐ、庁舎をいずれ作らないといけない、庁舎を作るのに国は一円もお金をくれない、原発を作ったり、米軍の基地が来ればくれる、合併すれば庁舎を作るのにお金が使える、私たちには何もないから貯金してきた。平成11年には否決されたが、平成12年に市議会議員の選挙があり、顔ぶれが変わって、貯金していくことになった。それからずっと貯金してきた。ほかには使えないお金を今では33億円持っている。そういう話になっているということをわかっていただきたい。